

人権 守って
好きやねん
久宝寺

久宝寺地区

花みずき

福祉だより

発行者

久宝寺地区福祉委員会
委員長 小松 照明
八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市久宝寺出張所内
TEL 922-2233

人権 守って
好きやねん
久宝寺

活動を展開できたのではないかと思います。その活動のなかで特に力を入れましたのは「何でも言わん会」です。

昨年、一年間に、七回にわたって各ブロックごとに行われたこの会は、はじめから議題をきめての話し合いでなく、自分達の周りのことについて、自由に意見交換するもので、住民の皆様方から、地域にあるいろんな問題についてたくさんのご意見が出されました。

意見のなかには、私たち一人ひとりが受けとめなければならぬこと、地域・福祉委員会が取組まなければならないこと、八尾市等の行政に要望して行かなければならぬことなどがありました。

これらの意見内容を、二月九日に開催された『何でも言わん会の総括』・『八尾市タウンミーティング』の場で報告し、地域の皆様方と八尾市の市長はじめ幹部の方にも確認いただきました。

意見のなかで、福祉委員会がすぐ取り組んだものは、「八尾徳洲会総合病院の移転問題」です。

「何でも言わん会」で『久宝寺地域の三医院の閉院が相続くなか、徳洲会病院の移転後の跡地に、何らかの医療施設を残していくか』とのご意見がたくさんの方々から出されました。

福祉委員会は役員・幹事会を開催し、このままでは、久宝寺地域の医療体制に大きな影響を与えるとの判断で、八尾徳洲会総合病院と八尾市に、何らかの医療施設（介護老人のための施設、療養病床型病院）設置の要望書を提出することとしました。なお、要望書に福祉委員会の役員・幹事の署名を添えて提出しました。

また、前述の二月九日の集会で、この問題について再度、福祉委員会の保健部会から八尾市に対して要望しました。

さらに、自治振興委員会から、久宝寺地区三十九町会の連名で、八尾徳洲会総合病院に同様の要望書の提出を予定しています。署名については、現在、各町会で全所帯の方々にお願いをしていました。三月の初めに提出の予定です。

花みずき

活動を展開できたのではないかと思います。その活動のなかで特に力を入れましたのは「何でも言わん会」です。

昨年、一年間に、七回にわたって各ブロックごとに行われたこの会は、はじめから議題をきめての話し合いでなく、自分達の周りのことについて、自由に意見交換するもので、住民の皆様方から、地域にあるいろんな問題についてたくさんのご意見が出されました。

意見のなかには、私たち一人ひとりが受けとめなければならぬこと、地域・福祉委員会が取組まなければならないこと、八尾市等の行政に要望して行かなければならぬことなどがありました。

これらの意見内容を、二月九日に開催された『何でも言わん会の総括』・『八尾市タウンミーティング』の場で報告し、地域の皆様方と八尾市の市長はじめ幹部の方にも確認いただきました。

意見のなかで、福祉委員会がすぐ取り組んだものは、「八尾徳洲会総合病院の移転問題」です。

「何でも言わん会」で『久宝寺地域の三医院の閉院が相続くなか、徳洲会病院の移転後の跡地に、何らかの医療施設を残していくか』とのご意見がたくさんの方々から出されました。

福祉委員会は役員・幹事会を開催し、このままでは、久宝寺地域の医療体制に大きな影響を与えるとの判断で、八尾徳洲会総合病院と八尾市に、何らかの医療施設（介護老人のための施設、療養病床型病院）設置の要望書を提出することとしました。なお、要望書に福祉委員会の役員・幹事の署名を添えて提出しました。

また、前述の二月九日の集会で、この問題について再度、福祉委員会の保健部会から八尾市に対して要望しました。

さらに、自治振興委員会から、久宝寺地区三十九町会の連名で、八尾徳洲会総合病院に同様の要望書の提出を予定しています。署名については、現在、各町会で全所帯の方々にお願いをしていました。三月の初めに提出の予定です。

花みずき

活動を展開できたのではないかと思います。その活動のなかで特に力を入れましたのは「何でも言わん会」です。

昨年、一年間に、七回にわたって各ブロックごとに行われたこの会は、はじめから議題をきめての話し合いでなく、自分達の周りのことについて、自由に意見交換するもので、住民の皆様方から、地域にあるいろんな問題についてたくさんのご意見が出されました。

意見のなかには、私たち一人ひとりが受けとめなければならぬこと、地域・福祉委員会が取組まなければならないこと、八尾市等の行政に要望して行かなければならぬことなどがありました。

これらの意見内容を、二月九日に開催された『何でも言わん会の総括』・『八尾市タウンミーティング』の場で報告し、地域の皆様方と八尾市の市長はじめ幹部の方にも確認いただきました。

意見のなかで、福祉委員会がすぐ取り組んだものは、「八尾徳洲会総合病院の移転問題」です。

「何でも言わん会」で『久宝寺地域の三医院の閉院が相続くなか、徳洲会病院の移転後の跡地に、何らかの医療施設を残していくか』とのご意見がたくさんの方々から出されました。

福祉委員会は役員・幹事会を開催し、このままでは、久宝寺地域の医療体制に大きな影響を与えるとの判断で、八尾徳洲会総合病院と八尾市に、何らかの医療施設（介護老人のための施設、療養病床型病院）設置の要望書を提出することとしました。なお、要望書に福祉委員会の役員・幹事の署名を添えて提出しました。

また、前述の二月九日の集会で、この問題について再度、福祉委員会の保健部会から八尾市に対して要望しました。

さらに、自治振興委員会から、久宝寺地区三十九町会の連名で、八尾徳洲会総合病院に同様の要望書の提出を予定しています。署名については、現在、各町会で全所帯の方々にお願いをしていました。三月の初めに提出の予定です。

花みずき

活動を展開できたのではないかと思います。その活動のなかで特に力を入れましたのは「何でも言わん会」です。

昨年、一年間に、七回にわたって各ブロックごとに行われたこの会は、はじめから議題をきめての話し合いでなく、自分達の周りのことについて、自由に意見交換するもので、住民の皆様方から、地域にあるいろんな問題についてたくさんのご意見が出されました。

意見のなかには、私たち一人ひとりが受けとめなければならぬこと、地域・福祉委員会が取組まなければならないこと、八尾市等の行政に要望して行かなければならぬことなどがありました。

これらの意見内容を、二月九日に開催された『何でも言わん会の総括』・『八尾市タウンミーティング』の場で報告し、地域の皆様方と八尾市の市長はじめ幹部の方にも確認いただきました。

意見のなかで、福祉委員会がすぐ取り組んだものは、「八尾徳洲会総合病院の移転問題」です。

「何でも言わん会」で『久宝寺地域の三医院の閉院が相続くなか、徳洲会病院の移転後の跡地に、何らかの医療施設を残していくか』とのご意見がたくさんの方々から出されました。

福祉委員会は役員・幹事会を開催し、このままでは、久宝寺地域の医療体制に大きな影響を与えるとの判断で、八尾徳洲会総合病院と八尾市に、何らかの医療施設（介護老人のための施設、療養病床型病院）設置の要望書を提出することとしました。なお、要望書に福祉委員会の役員・幹事の署名を添えて提出しました。

また、前述の二月九日の集会で、この問題について再度、福祉委員会の保健部会から八尾市に対して要望しました。

さらに、自治振興委員会から、久宝寺地区三十九町会の連名で、八尾徳洲会総合病院に同様の要望書の提出を予定しています。署名については、現在、各町会で全所帯の方々にお願いをしていました。三月の初めに提出の予定です。

久宝寺地区福祉委員会
委員長 小松 照明

「何でも言わん会」と 八尾徳洲会病院の移転

◆各部会の事業報告◆

◆総務部会

総務部会長 富永治亀

当部会の活動は平成二十年度について、三つの事業にとりくみました。

①地域福祉教育と人権啓発活動

住民懇談会や講演会などを実施して啓発に努めました。

②福祉事業の広報活動と啓発の推進

広報活動と啓発は機関紙「花みずき」と「かきつばた」により行いました。特に各種イベントの情報は地域の皆さんに役立つたのではないかと自負しています。

③地域福祉活動計画の実践施策

地域を七ブロックに分けて「何でも言わん会」を実施して地域のことや福祉委員会の活動などについて、自由に意見を交換しました。共通の課題を見つけ、整理して総括を平成二十一年二月九日にタウンミーティングと合わせて開催しました。

◆生活更生部会

生活更生部会長 川東佐江子

平成二十年度もあとわずかとなりました。「好きやねん久宝寺まつり」のファイナーレに河内音頭で楽しく踊りました。この行事も毎年皆さんで検討していただきながら続いてきました。三月に身障者の方達との「ふれあいまつり」が最後の行事となります。部会のメイン行事ですが、いかに有意義なふれあいを持つていただけるかと色々と検討しております。最近は子育て支援に色々な形でかかわらせていただき、部会としても若いお母さん方の一助になればと久宝寺幼稚園の参観日に、園児の弟や妹さんを教室内で預かり、おじいちゃんおばあちゃんの役をさせてもらっています。子ども達も慣れてこられ、少々泣いていてもその環境になじんでいかれます。子育ての方法も大家族の昔とはちがう中で、地域でその役割を担っていくということが部会としても喜ばしいことです。

◆保健部会

保健部会長 友金節子

年に五回、病気を予防する為の医療講演会を徳洲会病院の先生の御好意により行っています。

皆さんは熱心に質問をされ、それに対して答えをします。お友達と一緒に一度お越し下さい。

毎月第三火曜日に実施しております『ひとり暮らしの高齢者の方々の昼食会』も多数参加がありますが、まだ知らない方もいらっしゃるのではないかと思つております。お友達と一緒に一度お越し下さい。

記念品を贈呈いたしました。

毎月第三火曜日に実施しております『ひとり暮らしの高齢者の方々の昼食会』も多数参加がありますが、まだ知らない方もいらっしゃるのではないかと思つております。お友達と一緒に一度お越し下さい。

記念品を贈呈いたしました。

毎月第三火曜日に実施しております『ひとり暮らしの高齢者の方々の昼食会』も多数参加がありますが、まだ知らない方もいらっしゃるのではないかと思つております。お友達と一緒に一度お越し下さい。

記念品を贈呈いたしました。

◆ボランティア部会

ボランティア部会長 角田益子

平成二十年十一月二十八日に久宝寺小学校に於いて三年生の子ども達とひまわりの会の方達との交流会が行われました。各クラス、十名ずつ位に別れて

多くの皆さんが悩んでおられます。今、寺内町見学にたくさん的人が見えられます。電柱の張紙もな

ねん久宝寺」「市民スポーツ祭」等で皆様と汗を流し、達に接する時は、「こわい、おっちゃんやで!」とあります。良い事、悪い事が分別できる様に心がけられています。今後も、子ども達、地域の為に微力なが

こと、私が少ない様に感じられます。私は日頃、子ども達はひまわりの会の方達に対し大変やさしく元気で明るく接してくれて、皆さんも子ども達から元気をもらい、お互いにとても良い時間を過ごすことが出来たと思います。

災害図上訓練を体験して

自治振興委員会 副委員長 津川勝

防災訓練と言えばこれまで、煙中体験や初期消火、心肺蘇生などを経験ましたが、今回は始めて図上訓練の概要と、阪神淡路の震災直後の現状を映像で流し、参加者が被災のイメージを高めています。

次に机の上に拡大地図を置き、八人ほどがグループになり、消防署員の指導に従い、主要道路、消防車の通れない狭い道路

☆主要道路 ☆消防車の通れない狭い道路
☆河川・水路・ブール ☆避難場所
☆公園や空地 ☆病院や薬局

☆スープヤード ☆警察や消防施設
☆木造家屋の密集地 ☆決められた色で地図を塗りつぶし、地域の状態を感じたままにまとめて、各グループのリーダーから発表されました。

終了後、各ブロックで保管している防災資材を確認し、防災意識の向上に役立てました。

尚、今回の訓練は、自治振興委員、民生・児童委員、日赤奉仕団副分団長（町会の副会長）並びに女性会、更生保護女性会、青少年指導員、PTAの代表者が久宝寺コミセンでA・B・CブロックD・E・F・Gブロックの2回に分けて実施しました。

七ブロックでの「何でも言わん会」の中でたくさん出てくる問題は犬・猫の糞処理ができていないことです。

多くの皆さんが悩んでおられます。今、寺内町見学を行っています。今年も十一月に予定していますが、私達の部会は常に町を美しくと願っておりますが、それでも喜ばしいことです。

終了後、各ブロックで保管している防災資材を確認し、防災意識の向上に役立てました。

尚、今回の訓練は、自治振興委員、民生・

